

推進事項（35項目）の進め方（令和7年度）

進め方	推進事項
コミュニティが主体的に進める事項 (14項目)	1 コミュニティ持続のための新たな人材の発掘【重点】
	3 コミュニティで取り組んでいる活動の再点検【重点】
	4 コミュニティ憲章の策定 コミュニティのよりどころの策定 【重点】
	5 コミュニティプランの改訂【重点】
	6 コミュニティマップの改訂【重点】
	7 脱炭素社会に向けた全世代型コミュニティ環境活動の充実【重点】
	9 コミュニティ活動参加者のスキルアップ等支援
	10 会計処理方法等の統一及び財政強化策の検討
	12 NPO・ボランティア団体等との連携の強化
	13 コミュニティ活動等に関する広報の充実
	14 コミュニティ活動事例集の作成
	16 コミュニティが行う地域福祉活動の推進【重点】
	25 地域公共交通の充実 地域住民の移動手段の確保
	30 ICTを活用した高齢者のつながりの創出【重点】
市が主体的に進める事項(18項目)	2 子どもたちのコミュニティを学ぶ環境の整備【重点】
	8 コミュニティ活動アプリポイント制の導入【重点】
	11 地域とともにある学校づくりの推進(コミュニティスクールの推進)
	17 個別避難計画による避難行動要支援者支援の強化【重点】
	19 市職員の積極的な地域活動への参画
	20 ボランティア募集アプリの構築
	21 市報の新たな配布方式の定着
	22 ごみ等収集システムの見直し
	23 防犯灯の市への移管及び新たな管理体制づくり 防犯灯の維持管理における協力体制の推進
	24 不法投棄防止策の推進
	26 街区公園等の維持管理
	28 自主防災組織活動の活性化
	29 フリースペースや学習室の設置【重点】
	31 デジタル化の推進【重点】
	32 大学生との関係づくり支援
	33 コミュニティへの若者参画促進
市とコミュニティが協働で検討する事項(3項目)	34 子育て世代の相談機会の充実
	35 交流センター施設予約方法の変更
	15 地域のつながり向上の取組【重点】
	18 (仮称) まちづくりコーディネーターの配置とソーシャルデザインセンター設置の検討【重点】
市・コミュニティ	27 有償ボランティアの検討